

現状と課題
<p>住民の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの緑化施策では、多くの緑化資材を投与し、量の確保に重点を置いた取組を進めてきたため、地域の個性を生かす緑化景観創造までには至っておらず、住民の花・緑に対する満足度が向上してこなかった。 本県は全国屈指の花の生産県として花の都づくりを進めているが、地域緑化への活用度は高まっていないため、県民の認知度は低く、地域の花を愛で、育てる等の愛着が根付いていない。 次世代へつなげていきたい、花・緑の美しいまち並みや里地里山、森づくりの緑化について、社会総がかりで進める体制が必要である。 芝生には、スポーツの振興、ヒートアイランドの抑制等、様々な効果があるが、維持管理に費用や手間が掛かるとの先入観から、設置や普及が進んでこなかった。
<p>来訪者を迎える視点</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京2020オリンピック・パラリンピック等の国際イベントを控え、世界各地からの来訪者が見込まれる中、駅前等地域の玄関口を中心に、質の高い花・緑のおもてなし空間を創造する必要がある。 本県各地にある花の名所については、観光の要素としても十分活用し、国内外に向けたアピールを拡大する。
<p>活動者の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの緑化活動は、地域の緑化ボランティアによって継続されてきたが、人口減少等が進行する社会において、今後は、自発的な緑化ボランティアだけに頼っていくことが難しくなっている。 地域が主体となった質の高い持続的な緑化のためには、確かな技術力と指導力を持った緑化活動の核となる人材とともに、官民連携による支援体制が十分ではない。

ありたい姿にするために必要なこと
<p>地域ぐるみで緑を育て、愛で、触れ合う場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内産苗の活用により、地域への愛着を高める。 地域の個性を生かした緑化の取組を行う。 自然の豊かさや生活との調和を学び、緑化を実践する。 身近な芝生の普及と支援を促進する。
<p>住む人、訪れる人の感動を呼ぶ花と緑のおもてなし</p> <ul style="list-style-type: none"> 人々の交流拠点を中心に花と緑のおもてなしを進める。 花と緑を増やし、魅力あるまちづくりを推進するとともに、積極的にアピールする。
<p>地域主体で緑化をコーディネートできる新たな担い手の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 皆が楽しんで取り組める雰囲気づくりを進める。 ボランティア自体の数を増やす。 緑化活動を担うリーダーを育て、活躍の場を提供する。

基本方針	基本施策と主な取組	実施主体		
<p>1 花と緑を慈しむ文化の創造</p>	<p>(1) 花と緑のある安らぎの場の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 県内産苗の活用 <ul style="list-style-type: none"> ○地元産の花を活用し、地域産業とつながりのある緑化を推進 イ 育成から植え付け、管理まで、地元一貫の花壇づくり <ul style="list-style-type: none"> ○自分が育てたものに愛着が持てるような、地域で苗作りや植え付けを行う仕組みを創出 ウ 緑化活動の将来の担い手を育む <ul style="list-style-type: none"> ○将来の担い手育成に向けた、子供の頃から花や緑と親しみ、自らの手で育てる機会を創出 エ 人と自然との共生を学ぶ里地・里山モデル <ul style="list-style-type: none"> ○自然の豊かさや生物多様性、自然と人の営みとの関係性を学べる里地・里山を保全 オ 県民参加の森づくり <ul style="list-style-type: none"> ○県民参加による植栽、下草刈り、間伐等の森づくり活動を推進 カ 周囲の景観と調和した公共施設の緑化 <ul style="list-style-type: none"> ○地域景観を大きく印象付ける公共施設における、緑化の適切な管理を推進 キ 生活と自然が調和した住まいづくり <ul style="list-style-type: none"> ○緑豊かでゆとりとうるおいのある快適な住宅や住環境を創出 	<p>県(農芸)、グリーンバンク、市町</p> <p>グリーンバンク、市町</p> <p>グリーンバンク、市町、学校</p> <p>県(環境、農地)</p> <p>県(環境)、グリーンバンク</p> <p>県(空港、景観、道路、河川、港湾、漁港、公園)</p> <p>県(住まい)</p>		
	<p>(2) 芝と親しみ、スポーツを楽しむ機会の増大</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 芝と触れ合う学びの場づくり <ul style="list-style-type: none"> ○園庭・校庭への芝生の普及と、適切な維持管理を推進 イ 芝生アドバイザーの育成と指導者派遣 <ul style="list-style-type: none"> ○芝生の専門家を育成し、地域ニーズに合ったアドバイス制度を構築 ウ 緑まぶしいまち並みづくり <ul style="list-style-type: none"> ○企業の敷地などまち並みへの芝生の普及と、屋上緑化を推進 エ 芝が輝くスポーツ・集いの場づくり <ul style="list-style-type: none"> ○ハードな踏締めに耐えうるスポーツターフの開発 ○運動場、スポーツ広場への芝生の普及と、適切な維持管理を推進 	<p>県(環境、芝研、教委)、グリーンバンク、学校</p> <p>県(環境、芝研)、グリーンバンク、学校</p> <p>県(企業立地)、グリーンバンク</p> <p>県(環境、芝研、公園)、グリーンバンク、造園協、市町</p>		
	<p>2 花と緑による地域景観の質向上</p>	<p>(3) 花と緑によるおもてなし空間の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 地域の個性を生かした花と緑のおもてなし <ul style="list-style-type: none"> ○多くの人々が行き交う駅前や観光地などに、地域らしさが光る「花と緑のおもてなし空間」を創造 イ 県民が憩い集う公共施設の花と緑のおもてなし <ul style="list-style-type: none"> ○公共施設において、県民の地域への愛着を高めるような緑化景観を形成 	<p>県(環境)、グリーンバンク、市町</p> <p>県(農芸、森林、施設所管課)</p>	
		<p>(4) 花と緑があるまちの魅力の向上と発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ア いつもどこかで楽しめる静岡県のさくら <ul style="list-style-type: none"> ○豊富な種類、様々な時期に咲く本県のさくらをアピール イ 四季折々の花の名所巡り <ul style="list-style-type: none"> ○県内各地にある花の名所を、観光と連携してアピール ウ 民間と連携した連続性のあるまち並み緑化 <ul style="list-style-type: none"> ○民有地でのオープンガーデンを盛んにし、官・民が美しい庭を競い合う花・緑コンクールを各地に拡大 	<p>県(環境)、静岡県さくらの会、市町</p> <p>県(環境、農芸)、市町</p>	
		<p>3 社会総がかりの緑化活動</p>	<p>(5) 社会総がかりの緑化活動への参加促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 新たな活動の担い手の育成 <ul style="list-style-type: none"> ○従来の担い手に加え、新しい価値観を持つ人たちにも活躍の場を提供し、お互いが共存した緑化活動を支援 イ 庁内緑化関係課相互の連携のしくみづくり <ul style="list-style-type: none"> ○県並びに、市町組織において、緑化関係課の連携体制を構築 ウ 緑化の質の向上を促す新素材・新技術の活用 <ul style="list-style-type: none"> ○緑化の省力化や質の向上を促すため、新たな素材や技術を活用を支援 エ 普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ○イベントと緑化活動を相ませるなど、みんなが楽しんで緑化活動に参加できる取組を促進 	<p>県(環境、道路、河川、農地)、グリーンバンク</p> <p>県(各課)、グリーンバンク、造園協</p> <p>県(環境)、グリーンバンク</p> <p>県(環境)、グリーンバンク</p>
			<p>(6) 緑化活動の核となる人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 緑化コーディネーターの育成 <ul style="list-style-type: none"> ○緑化の専門知識を持ち、地域の核となって活躍できる緑化コーディネーターを育成 イ 緑化コーディネーターの活躍の場の提供 <ul style="list-style-type: none"> ○緑化推進の人材バンクを創出 ○地域緑化に携わり、地元で役立つ喜びを味わえるような活躍の場を、緑化コーディネーターに提供 	<p>県(環境)、グリーンバンク</p> <p>県(環境)、グリーンバンク</p>